

子ども育成部会 松林地区との情報交換会開催

1月15日松林地区にて開催

学習支援

学習支援を実施している湘南地区と松林地区での活動に関する課題等を共有し、今後の課題解決に向けた一歩を模索するための情報交換会を1月15日松林地区にて開催しました。

参加者

湘南地区7名 松林地区8名 行政4名

情報交換テーマ

- 学習支援を運営して気が付いたこと
- 抱えている課題について

結果

- ▶課題が共有出来た。
- ▶短時間で解決できるような内容でなく、継続的に取り組んでいく必要があることを認識する事が出来た。



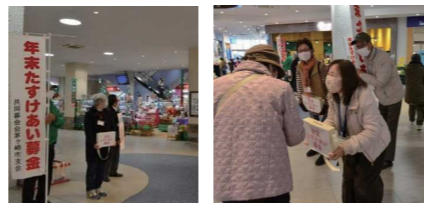
令和4年 年末たすけあい募金

12月20日(火)10:00~BRANCH IIにて実施



共同募金運動は、「たすけあい」の心を育み、市民の地域福祉活動への参加を推し進め、その結晶である寄付金は民間社会福祉事業を支援する資金として有効に活用し、福祉の発展に貢献しています。

湘南地区まちぢから協議会では、今年度も10月13日(木)実施の「赤い羽根共同募金“につづき”年末たすけあい募金”活動を行いました。

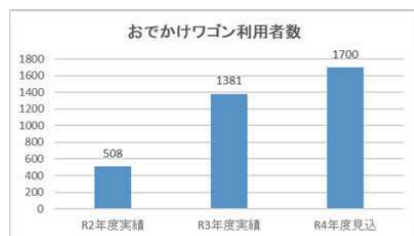


令和4年度年末たすけあい募金額
¥33,904円

募金してくださった皆さまありがとうございました

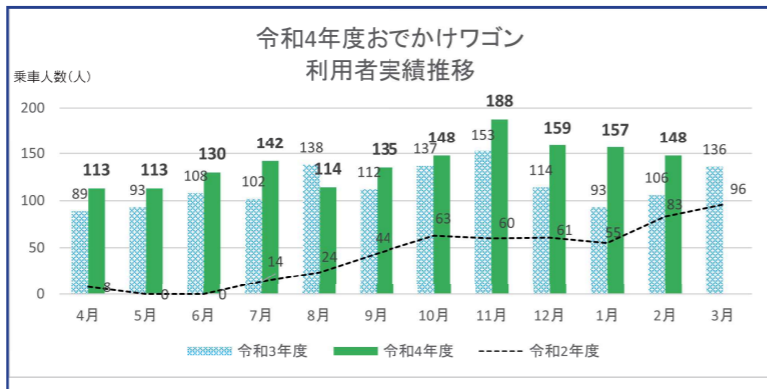


『おでかけワゴン』利用者、前年度より増加傾向



湘南地区での外出支援事業(高齢者の買い物、通院等)「おでかけワゴン」の令和4年度の利用者数は、1700名(前年比123%)になる見込みです。

現在通常便(火曜日・金曜日)は、ほぼ満席状況となっています。今後増便に向けた取り組みの一環として、認定ドライバー養成講習会を令和5年2月25日開催し8名の方が受講されました。



編集後記

やや日常生活が戻りつつある中、以前と全く同じとはありませんが、まちぢから協議会主催(共催)のイベントも開催出来る様になりました。夢わくわく公園では、4月1日に「さくらまつり」も開催の予定です。次年度も地域に密着したイベントや活動が出来たらと思います。

湘南地区に関する情報や紙面への感想がありましたら、お気軽に、コミセン湘南の『湘南地区まちぢから協議会』までご連絡下さい。(TEL 0467-57-5655)



湘南 まちぢだより

2023.3
No.16



湘南地区世帯数
6,849世帯
(令和4年4月1日現在)

SHONAN MACHIDI DAYORI

2・3面「市長と語る会」 4面「共同募金活動」「おでかけワゴン」など

発行日 令和5年3月20日
編集 湘南地区まちぢから協議会
広報部会
問合せ コミュニティセンター湘南
TEL 0467-57-5655

コロナ禍になって3年ぶりに開催 1月7日(土)

令和5年「賀詞交歓会」45名が参加

湘南地区まちぢから協議会では、新春恒例行事である令和5年賀詞交歓会を1月7日(土)11時よりコミュニティセンター湘南大会議室にて開催しました。コロナ禍になって3年ぶりの開催、当日は市長をはじめ多くの来賓の方々及び当協議会運営委員メンバー、地域各団体、学校関係、他総勢45名の参加があり、主催者側の高山会長による挨拶に続き、ご来賓の方々、また途中からご来賓頂いた市長から新年に向けたお言葉を頂きました。

各来賓者の挨拶の中で、湘南地区での様々な活動(おでかけワゴン運行、学校との連携行事、海岸清掃、コミセン湘南事業活動等)への好評いただきました。また、道の駅関連についての今後の予定等に関するお話もありました。



▲佐藤市長の挨拶

終了後、懇談会を行い、和やかな雰囲気の中で、出席者間の親睦と地域活動等について会話をし、盛況の内に無事に閉会されました。

賀詞交歓会の様子です。ぜひ動画をご覧ください▶



▲主催者挨拶 高山会長



▲来賓挨拶と会場の様子

令和4年度 湘南地区 振込め詐欺被害警戒中

令和4年(1月~12月)の湘南地区での犯罪発生件数のうち振り込め詐欺、自転車盗とも下表の通り残念乍ら、最悪の結果となりました。自転車盗の原因は施錠なしが殆どです。盗難に会わないよう、施錠の徹底をお願いします。

項目	区分	認知件数 (1月~12月)		前年同期比	
		令和3年	令和4年	差異	%
振り込め詐欺	茅ヶ崎市管内	24	65	41	271%
	湘南地区	0	3	3	300%
自転車盗難	茅ヶ崎市管内	323	378	55	117%
	湘南地区	18	24	6	133%

湘南地区は総勢55名の選手参加し健闘 第85回 高南一周駅伝競走大会

1月9日(月祝)



陸上競技場を発着点で開催されました。

湘南地区からは、男子1部3チーム、女子の部2チーム、小学生の部3チームの計8チーム、茅ヶ崎市内鶴嶺地区に次ぐ、総勢55名の選手が参加し、結果、男子(29チーム)、女子(16チーム)で最高5位と健闘しました。選手たちは来年3位以上、表彰台を目指したいとの事でした。

今回、選手募集にあたり、多方面の方々からの互助力を頂きました。この場をお借りして、お礼申し上げます。



なお、結果、個人記録は茅ヶ崎市ホームページに掲載されていますので、ご参照ください。

大会の様子です。ぜひ動画をご覧ください▶



あなたの街の色々な情報がわかります
湘南地区まちぢから協議会ホームページの更新情報をメールでお知らせします
ガイドに従って新規メールを作成し、本文に自治会名、氏名を記載して送付してください

登録頂いたメールアドレスは、湘南地区まちぢから協議会の更新情報配信アドレスとしてのみ使用されます。



令和4年度「市長と語る会」を開催

令和4年度の「市長と語る会」については、昨年度に引き続き、人数を絞って開催しました。

内容は、地域が取り組んでいる活動を行政の皆様にご認識いただき、その活動の課題となっている部分を共有し、お互いの立場からどのように地域に対してアプローチができるかを確認しました。

今回、湘南地区の要望に関しては書面にて市長へ提出し、別途、書面にて回答を貰う事としました。



令和4年度「市長と語る会」総勢24名で開催

日時：令和5年1月22日(日)10:00～11:10

場所：コミュニティセンター湘南大会議室

出席メンバー：行政出席者 10名（市長、副市長、担当部課長等）

湘南地区出席者 14名（湘南地区まちぢから協議会運営委員及び中島自主防災会長）

第一部：湘南地区まちぢから協議会の取り組みについて



佐藤市長より取り組みについての感想

・次の4つの取り組みについて、動画を放映し活動内容を紹介しました。

①コミセン湘南まつり



②手を挙げて横断歩道を渡ろう運動



③おでかけワゴン



④海岸ごみ拾い活動



第二部：意見交換

1) 地域の防災取り組み（要支援者への取り組み）

＜中島自主防災会会長：塩崎 祐子＞

○避難行動要支援者について

・避難行動要支援者モデル事業を振り返って出た課題について中島自治会ではモデル事業として避難行動要支援者の支援に取り組んでまいりましたが、事業を振り返り出てきた対策を下記のとおりご提案いたします。

- ①避難所へ自家用車で避難できるよう駐車場を作り、県営西浜駐車場を解放する
- ②要支援者の車使用を事前認定制とし認定ステッカーを配布する
- ③認定作業は避難所の選択と同時に実施する

・中島地区から市が指定している避難所までは、徒歩で40分以上要し、道路冠水も多い。よって、要支援者の避難所までの移動に関し、自家用車で避難できるよう検討してほしい

・また、避難所については、自力で避難できる生活拠点の近くが望ましい、中島地区は、中島中学校を避難場所としてほしいが、相模川堤防の早期完成が必須である。現在の工事等の進捗状況について情報提供をお願いする。



取組みを説明する塩崎自主防災会会長(左から4人目)

2) 道の駅開発事業の現状と今後について

＜湘南地区まちぢから協議会会長：高山 和茂＞

- ・昨年、茅ヶ崎道の駅ウォールアートプロジェクトで、整備中の道の駅を囲う鋼板塀を利用して、地元小学生とアーティストがコラボした「ウォールアート制作」が行われました。
- ・道の駅について、日常生活で親しめる、買い物を楽しめる、防災に役立つ、治安を妨げない等。地域の方々が出来て良かったと思えるような道の駅を希望する。
- ・現在の進捗状況等、区切りの良い時期での回覧等による情報提供をお願い致します。



道の駅に関し要望する高山会長

状況を説明する関課長(道の駅整備推進担当課)

第三部：地域からの要望等について

1) 洪水防災・道路設備について

＜中島自治会会長：塩崎 弘禮＞

○洪水防災

- ・大雨発生時の洪水事例を見ると、本流の増水時に支流からの増水が本流に流れず逆流し、支流が氾濫するような事故が起きています。相模川と小出川の関係も同じである。
- ・国の事業である堤防の整備を含む窓口を市に設けて頂き、地域住民や各自治会防災会との連携を構築していただきたい。(特に急がれるのは、相模川堤防の構築)



洪水防災について要望する塩崎中島自治会長

○道路整備について

- ・国道1号線と、県道46号(産業道路)の車道と歩道の上に生えた雑草の駆除等の依頼も、所管に関わらず市民からの要請であると考えている。
- ・市の道路管理課が国道や県道の不具合情報の窓口になる等、ワンストップで対応していただける部署の設置していただきたい。

2) ゴミ問題・避難行動要支援者について

＜柳島自治会会長：杉寄 孝＞

○ゴミ問題

- ・ゴミの分別収集は、大半の方々はルールを守っていただいておりますが、相変わらず、分別違反があります。
- ・この一部の違反者の為に、その地域の方々は収集残留物がカラスに散らかされたり、後かたづけをしなければならなかったり嫌な思いをしています。
- ・現在決めているルールは違反者本人以外に多くの迷惑をかけることになっており改善をお願いします。例：違反ゴミの残留廃止や、燃えるゴミの残留期間の短縮等



ゴミ問題等について要望する杉寄柳島自治会長